

仕 様 書

1 購入物品名 消防吏員用夏服（新規採用者用）

2 購入数量 夏服上衣（長袖） 37 着
上衣（半袖） 72 着
ズボン 72 本
夏帽 32 個

※個人別のサイズ及び桁丈・股下の変更等は、売渡人の行う出張採寸にて決定するものとする。

3 仕様について

「別紙1 消防吏員用夏服仕様書」及び「別紙2 消防吏員用夏帽仕様書」のとおり。
使用する材料、付属品等は全般にわたって十分に検査をすること。
上衣及びズボンの生地については、契約後、速やかに製造元の原反出荷引受書を提出すること。

4 検査について

売渡人は契約後速やかに、夏服一式の生地について指定機関（一般財団法人カケンテストセンター）の検査（試験）証明書及び生地見本を購入所管課担当者へ提出すること。

なお、品質の検査項目は、混用率・番手・組織・質量・密度・引張強度・寸法変化率・伸長率・ピリング・染色堅牢度・摩擦帯電圧・撥水度とする。この検査に要する経費は、すべて売渡人の負担とする。

また、全数量の裁断、縫製にかかる前に完成見本品一式を購入所管課あてに提出し、承認を得た後、全数量の製作に着手すること。

製作期間中は必要に応じ購入所管課担当者が検査を行う。また、製品完成時には、購入所管課担当者の指示により検査を受けること。

検査の結果、手直しを要する場合には、売渡人の責任において速やかに対応すること。

5 納入期限 令和8年3月26日（木）

6 納入場所 静岡市駿河区南八幡町10番30号
静岡市消防局・駿河消防署 3階 財産管理課

7 納入方法 製品は個人ごとに紙袋又はポリエチレン製袋に入れ、個人明細リストを基に、表に所属・氏名・サイズを明記し、納入場所別にダンボール箱に入れて納入すること。納入の際は、納入予定日の1週間前までに購入所管課担当者へ電話にて連絡を取ること。

8 その他

（1）見積金額は、出張採寸、見本品作製、検査、その他納入に係る諸経費を全て含んだ金額とすること。

- (2) 売渡人は、契約後、速やかに購入所管課担当者へ連絡すること。
- (3) 売渡人は、購入所管課の指示に従い、出張して採寸すること。
- (4) 所属・氏名及び階級明細を記載した個人明細リストは、後日売渡人に通知する。
- (5) 本仕様書に定めていない事項については、その必要が生じたとき購入所管課担当者と協議の上実施すること。その他不明な点については、購入所管課担当者の指示を受けること。

9 購入所管課 消防局消防部財産管理課 企画係 石村・海野 電話 054-280-0134

別紙1 消防吏員用夏服仕様書

1 総則

- (1) この仕様書は、静岡市消防局が購入する消防吏員用夏服について、必要な事項を定める。
- (2) この夏服に使用する材料、付属品は全般にわたって十分検査がされ、この仕様書をすべて満たすものでなければならない。

2 型式（別添全般図参照）

- (1) 上衣 カッターシャツ型長袖カフス付き、半袖は内折返しとする。
胸部左右1個ずつ雨蓋付き張りポケットを付け、ボタン止めとする。
生地と同系色のボタン7個を1行に付ける。
肩章付きとし、襟はワイシャツ型とする。
- (2) ズボン 長ズボン型、裾シングルとする。
両脇ポケットは斜め切りポケットとし、右後方に片玉縁ポケット、左後方にボタン付き片玉縁ポケットを付ける。

3 使用生地等

- (1) 上衣表地 ・日本毛織株式会社 EW400L ・ダイトウボウ株式会社 GFS9
 ・東亜紡織株式会社 19120 ・三甲テキスタイル株式会社 EL3700
 上記製品のうち、いずれか1製品とする。
- (2) ズボン表地 ・日本毛織株式会社 EW530L ・ダイトウボウ株式会社 GFS10
 ・東亜紡織株式会社 T5670 ・三甲テキスタイル株式会社 EL0024
 上記製品のうち、いずれか1製品とする。

※当該製品の製造中止等が判明した場合は、当該製品の後継製品で、かつ、必要な性能、規格を満たすものであると購入所管課が認めれば、当該後継製品を納品することができる。

4 縫製要領

(1) 上衣

区 分	要 領
襟	襟幅中央4.5cm、襟先巾7.0cmとし、芯地を入れ、周囲を地縫返し飾りミシン縫いとする。表襟は吹きを持たせ、折り返しの厚みを引かれぬように注意すること。上襟周囲(下部を除く)及び襟台の周囲に飾りミシンをかける。特に襟先はたるみ、つれ等がないように仕上げること。
襟台	中央で3.5cmとし、身頃と上襟をはさんだ状態で逢着し、襟付は二条縫いとし、下部の一条は裏に落とす。芯はベース芯を使用すること。
胸ポケット	左右表胸部に付け、口巾13cm、深さ14.5cm(中央)とし、ポケット口より1.5cmの位置に雨蓋を付ける。大きさは中央で6.5cm、横巾14cmとする。左胸雨蓋内側より1.5cmの位置から使用部分2.5cmのペンセクションを付け、そこより2cm中央より巾1.5cmネームプレート用セクションを付ける。左右胸ポケットは、外側に約1.5cmの傾斜を付ける。左胸ポケット内側に手帳止め用ボタンを付ける。
肩章	先剣型とし、肩章芯を入れ、周囲は0.5cmの飾り縫いをする。肩章先は襟付け縫いより2.0cm肩よりの位置とする。肩章付けは袖付けに挟み込み縫いし、身頃側に倒しクロスにステッチをかける。肩章開き止まり部は二重縫いする。
袖付け 袖脇縫い	地縫いし、裁ち目は合わせてオーバーロックかがり(インターロック縫い可)をする。袖縫いは脇縫いを通して縫う。袖付けは地縫いし、裁ち目オーバーロックかがりをし、0.5cm巾の飾り押さえ縫いをする。

カフス及び剣ボロ	カフス巾は 6.5cm とし、芯を入れる。剣ボロは上前巾 2.5cm、丈 16.5cm、下前巾 1.2cm、丈 16cm 程度、開き 15cm 程度とし、端飾りをするとともに口押さえを二重縫いする。ヒダは袖口外側に深さ 1.5cm のものを 2 本とり、カフスと袖身頃を十分縫い込む。長袖はシングルカフス式とする。
階級章台座	右胸ポケット中心部 1.0cm の位置に、約 2.5 cm×4 cm の階級章取り付け用面ファスナー（メス）を縫い付ける。
襟吊り・サイズ	襟吊りは襟腰中央に取り付け、襟吊り中央にサイズラベルを縫い付ける。
片布	身頃下前裾に、指定の物を縫い付ける。 納入年度及び納入業者名を必ず入れる。
肩当て、ヨーク	襟付け中央で 8cm のヨークを付け、ヨーク裏身頃に同寸法の肩当てを付け、背襷は背中央にボックス型襷をとる。各々の裾を二つ折り飾り縫いとする。
前立	前立は本前立とする。前立巾は 3.5cm とし、両端 0.5cm の飾りステッチをする。
裾	馬乗り型、三ツ巻縫いとする。
ボタン	ボタンは生地と同系色で上質のものを各部位に取り付ける。また、スベアボタンを下前裾裏に 1 個取り付け。（直径 13mm4 ツ穴、再生ポリ使用のもの）

(2) ズボン

区 分	要 領
前タック	左右各 2 本を外向きに付け、深さ 2cm とする。
後ダーツ	左右に各 2 本とる。
膝当	前身頃上端より、膝下約 10cm まで通し生地を付け、両脇は表地と共にオーバーロックかがりをする。裾に耳を使用しないときは、三ツ巻縫いをする。
脇ポケット	左右各 1 個斜めポケット口に裾テープを引き飾りミシンを入れ、向当布は脇縫いから 7cm 以上とする。ポケットは脇縫いから前立寄り 4cm、腰上端から 7cm の位置とし、下端は脇縫目の位置とし、ポケット巾は 15cm、向当布と共に袋地に縫い付ける。ポケット口の上下端とも門止めし、ポケット袋は口巾下部より 15cm 程度、底巾 16cm 程度とする。
小物入れ	右ポケット内側に口巾 8cm 程度、深さ口巾下部より 7cm、底巾 8cm 程度のものを付け、必ず返し縫いする。
バンドループ	巾 0.8～1.0cm で使用部分 4.5cm のものを 8 本付ける。ズボン腰上端より 1～1.5cm の位置にベルト通しの上部を地縫いし、押さえ返しミシンにして、上部は三ツ折り二条縫い、下部は二ツ折り二重縫い付けする。
後ポケット	後身頃左右の外観上適正な位置に、使用部分口巾 14cm、深さ 18cm のものを付ける。右ポケット口は片玉とし、左ポケットは片玉、ボタン止めとする。なお、口巾は門止めにする。
腰裏	ウエスマン付きとし、芯を入れファスナー上部に前カンを付け、ウエスマン奥端は二ツ折りしマーベルトにまつりつける。ウエスマン巾 3.5cm、腰裏はマーベルトを使用し後身頃中央で合わせ縫いをする。
天狗及び前立	芯を貼り、ファスナーを付け、剣型鼻天狗とし、鳩目穴をかがる。天狗の上り巾は 3.5cm とし、前立には巾 3.5～3.7cm でミシン縫いをする。
尻縫	裁ち目にオーバーロックをかけ、二重縫いし完全に割ること。
小股	5cm 程度とし、機械門止めとする。
シック	裏地を使用し、巾 2cm、長さ 10cm とし縫い代に止める。
片布	上前脇ポケットの中央に縫い付ける。 納入年度及び納入業者名を必ず記入する。
サイズ表示	上前ウエスマンに縫い付ける。

5 その他の事項

- (1) 裁断及び縫製仕上げに際し、すべて最良の方法で行うこと。
- (2) ボタン付けは手付け及びミシン付けとし、手付けは 2 本糸にして 1 個の穴に 3 回以上通し、3 回以上根巻きをすること。

- (3) 穴かがりは機械穴とし、ボタンに合うようにかがり糸が抜けないようにすること。
- (4) ポケット地及びマーベルトの色相は表地と同系色とし、良質のものを使用すること。
- (5) 芯地は必要な部分に入れ、シャツの襟先にはキーパーを使用すること。

6 サイズ

下表を基準とし、桁丈や股下は、消防局職員の希望に合わせて、長短の調整をすること。

(1) 上衣 (cm)

首廻り	肩幅	バスト	ウエスト	着丈	カフス	桁丈
36	43	98	90	78	24	76～88(2cm ピッチ)
37	44	102	94	78	25	76～88(2cm ピッチ)
38	45	106	98	80	25	76～88(2cm ピッチ)
39	46	110	102	80	26	76～88(2cm ピッチ)
40	47	114	106	82	26	76～88(2cm ピッチ)
41	48	118	110	82	27	76～88(2cm ピッチ)
42	49	120	114	82	27	76～88(2cm ピッチ)
43	50	122	118	82	28	76～88(2cm ピッチ)
44	51	124	120	82	28	76～88(2cm ピッチ)
45	52	127	123	85	29	76～88(2cm ピッチ)
46	53	130	126	85	29	76～88(2cm ピッチ)
47	54	135	131	85	30	76～88(2cm ピッチ)
48	55	140	136	85	30	76～88(2cm ピッチ)

(2) ズボン (cm)

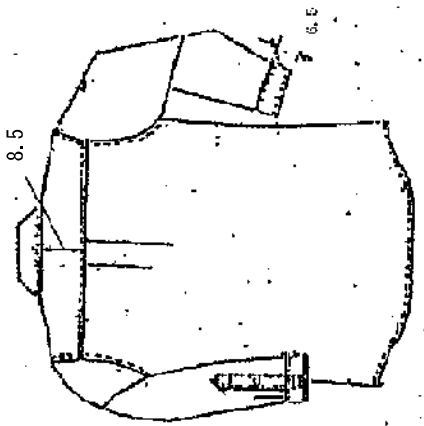
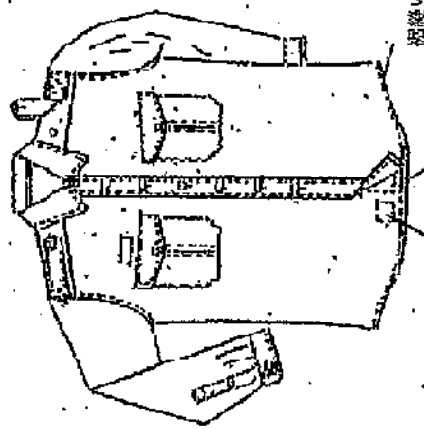
ウエスト	股下 (レギュラーサイズ)	股上	渡り幅	袖口巾
73	76	25	33	23
76	76	26	34	23
79	76	26	35	23
82	76	27	36	24
85	76	27	36.5	24
88	76	28	37.5	24
91	76	28	38.5	24.5
94	76	29	39.5	24.5
97	76	29	40.5	25
100	76	31	41	26
103	76	31	41.5	26
106	76	31	42	27
109	76	32	42.5	28
112	76	32	43	28

上衣 (長袖) 全般図

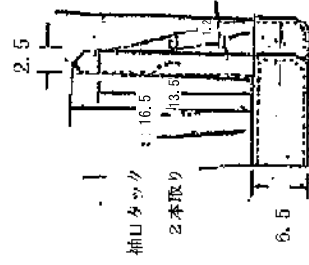
前面

後面

単位: cm



(袖)

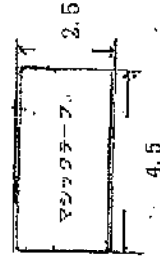
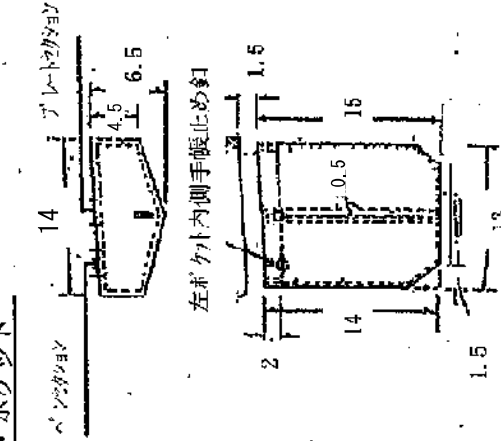
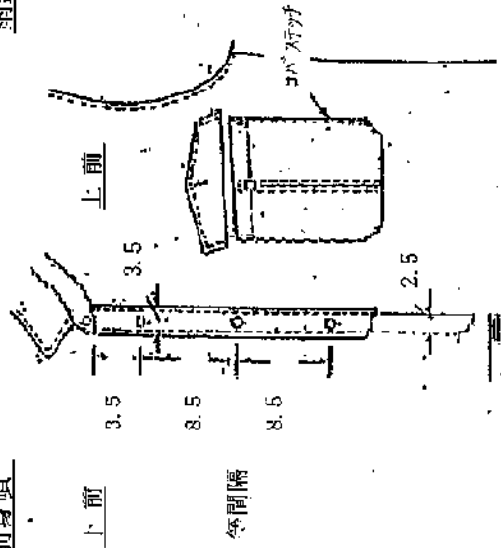


片布 予備ボタン 二つ巻き縫い

前身頃

羽蓋・ポケット

階級章台座



等間隔

片布

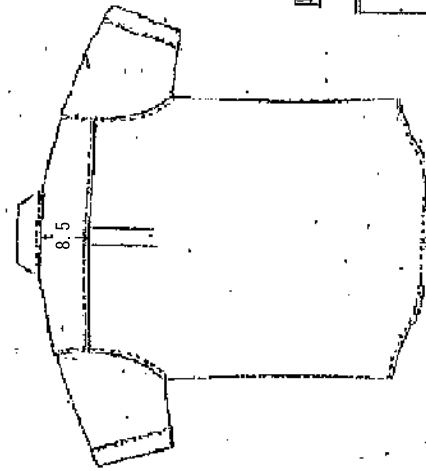
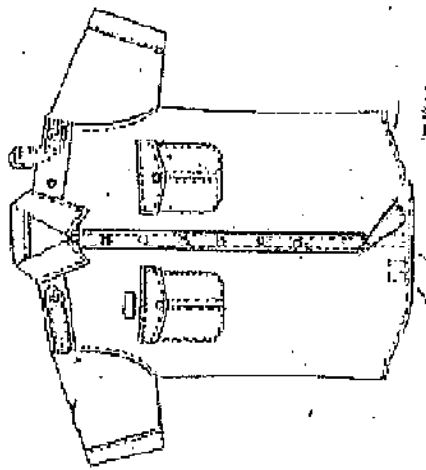
所属	
年度	
氏名	
納入業者名	

上衣 (半袖) 全般図

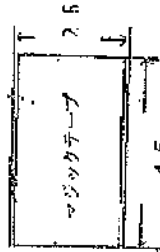
前面

後面

単位: cm



階級章台座



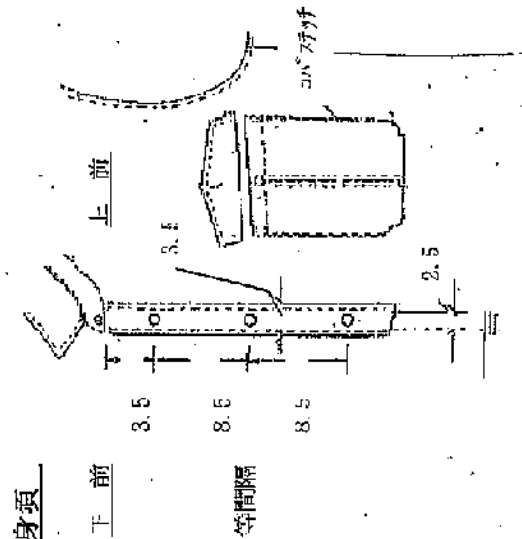
片布 予備ボタン 三つ巻き縫い

前身頃

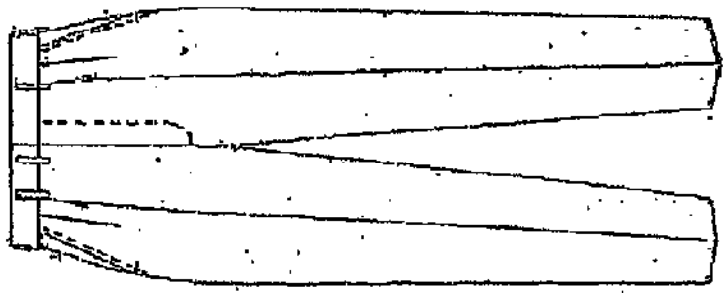
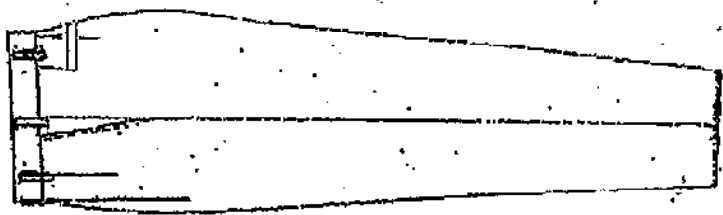
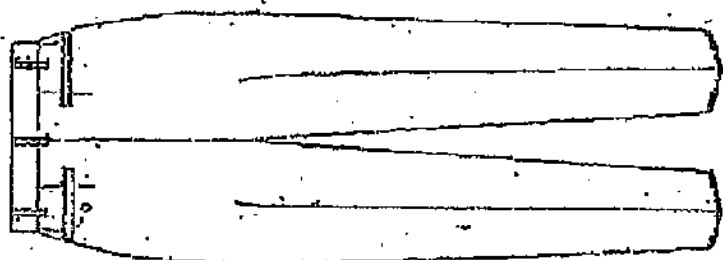
雨蓋・ポケット

片布

マジックテープ



所属	年度
氏名	
納入業者名	



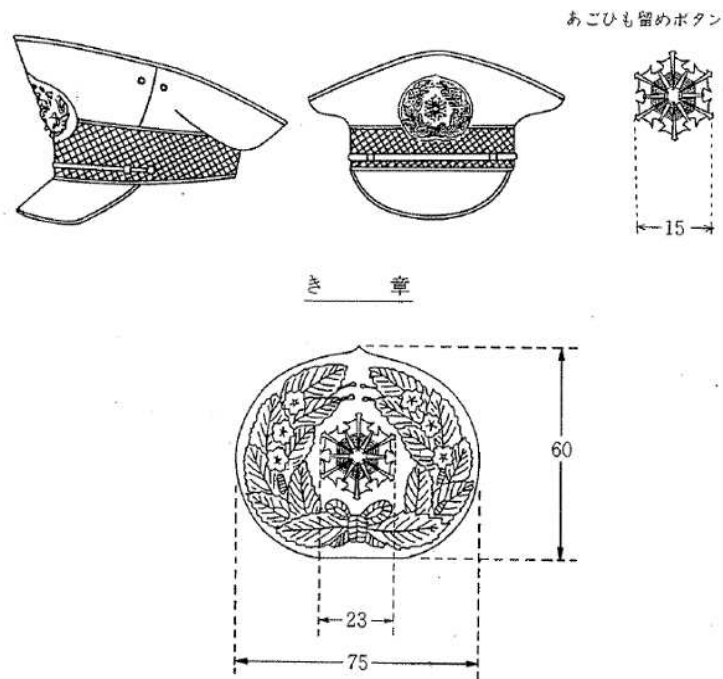
ズボン全般図

別紙2 消防吏員用夏帽仕様書

- 1 使用生地 消防吏員用夏服ズボン表地と同じとする。
- 2 型 式 丸帽 下図のとおり
 - (1) 腰 枠 ポリフォームで通風口を付ける。
 - (2) 汗取り デラクールで通風口を付ける。
 - (3) 底 紺系色
 - (4) あごひも 紺系色
 - (5) あごひも 留めボタン あごひもの両端を金色金属消防章（ネジ式）各1個で止める。
 - (6) き 章 銀色金属製消防章をモール製金属桜をもって抱くようにしたものをつける。
形状及び寸法は、下図のとおり。
 - (7) 周 章 帽の腰回りには紺系色のななこ織を巻く。
形状及び寸法は、下図のとおり。
 - (8) 天 裏 天井張りとし、クリアネームホルダー（差込式）付きの汚損よけを付け、所定のネーム紙を差し込む。
 - (9) その他 空気抜きとして各側面に鳩目2ヶを付ける。

冬 帽 及 び 夏 帽

(単位：mm)



見 積 書

	拾	億	千	百	拾	万	千	百	拾	円
金額										

(消費税及び地方消費税相当額を除いた金額)

ただし、

消防吏員用夏服（新規採用者用）

その他仕様書のとおり

見積心得を承諾の上、見積りいたします。

令和 年 月 日

課税業者 免税業者（該当に○）

所在地（住所）

名 称

代表者職氏名

印

(宛先)

静岡市長